

タイトル リモートワークによる日常業務効率化の取組

リモート
アクセス

申請事業者：宮田歯科クリニック（宮崎市）
業 種：医療業

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



ポイント リモートアクセスの導入により、業務分散化の実現！

取組の概要

導入部門：医院全体
導入業務：受付・診療業務
受付専任は2名だが他の従業員も対応
目的：業務の分散化による効率化
テレワークによるレセプトチェック作業の効率化
予約の分散による感染リスクの軽減
ツール：リモートサポートライセンス「Remote-SP」
手法：リモートにて予約の確認を行い分散化
リモートにてレセプトチェックを行うことで業務効率化
規模：予約 50件/日 2名体制の業務
レセプト 550件/月 2名体制
導入費用：1,700千円
(ソフトウェア 1,600千円：コンサル 100千円)

導入前の院内



プラス患者様

業務
分散化

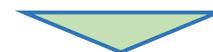
導入後の院内



予約分散された
患者様

取組の背景

- ・新型コロナウイルスの影響もあり安心して診療を行いたい
- ・リモート機能がないため医院にてレセプトチェック等行わないといけない
- ・みんながパソコンを使用するためIT化を進めたい



- ・予約システムの導入により分散化を図り安心して院内環境の構築
- ・業務分散化を行うことにより全体的な残業時間短縮につながる
- ・医院にてレセプトチェックを行わなくていいことによる業務の分散化
- ・IT化を進めることによるメリットの明確化により今後の促進に繋げる

取組の成果

- ・リモートにて予約状況の確認ができることにより子供や高齢者の方たちの分散化が図られ、コロナや感染症などへの感染リスクの軽減が図れた
- ・リモートにて業務の分散化を図ることにより必ず10名いた院内のスタッフを8名に減らすことができた。（2名の削減）
- ・1名が行ってきたレセプトチェックやカルテチェックをリモートにて出来る環境になり出社抑制できるようになった。
- ・IT投資を行い業務分散化が図られ残業時間短縮の構築ができた
- ・今後は、働き方改革などへのICT導入の検討ができるようになった。